





SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 九州電力株式会社 熊本支店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・「環境管理責任者」「環境担当者」を定め、廃棄物処理法に基づき分別し、管理、処分を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電力や燃料の使用量を毎月把握し、目標を立てて削減に取り組んでいる。 ・近接階への階段使用、室温の適正管理(夏:28℃、冬:19℃を目安)、夏季の軽装、エコドライブの徹底、社有車のEVへの置き換え等に取り組んでいる。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出している。 ・事業活動温暖化対策計画書制度に基づく計画書を提出している。 ・近接階への階段使用、室温の適正管理(夏:28℃、冬:19℃を目安)、夏季の軽装、エコドライブの徹底、社有車のEVへの置き換え等に取り組んでいる。			2.4						7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・CO2や廃棄物の排出量削減および社有林の適正管理、地域の皆さまと一体となった環境保全活動の実施など、サプライチェーン全体を通じ、多岐にわたる環境活動の中で生物多様性に配慮した取組みを展開している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・廃棄物の分別およびリサイクルの徹底による資源の効率的な利用に取り組んでいる。											9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・建屋に雨水処理水再利用システムを設置している。 ・オフィスの節水に努め、水使用量の削減に取り組んでいる。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・環境にやさしい製品等の調達を図ることを定めた「グリーン調達制度」を導入し、グリーン調達を推進している。											9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・フードドライブ活動を推進している。		1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・植栽や植樹などの緑化活動を実施(参加)している。												11.6 11.7		13.1 13.3		15				17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・再生可能エネルギーの積極的な開発を行っている。 ・社屋に太陽光発電システムを設置している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●	・植樹活動に積極的に参加している。 (金峰・有明記念植樹、下刈り)							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●	・植樹活動に積極的に参加している。 (金峰・有明記念植樹、下刈り)							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●														12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・社有車のEVへの置き換えを進めている。											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●	・「九電グループカーボンニュートラルビジョン2050」を策定し、2050年におけるカーボンニュートラルの実現に挑戦することを宣言している。 ・エネルギー需給両面から電源の低・脱炭素化や電化の推進に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13					17.2	

